

施設見学会

今回の施設見学会は、第1コース【いばらき県西コース】、第2コース【いばらき鹿行コース】、第3コース【つくばコース】をご用意いたしました。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日：9月11日（水）

申込方法：参加登録からお申込みください。

定員になり次第、申込を締め切ります。

注意点

- ・同日のセッションプログラムを十分ご確認の上、お申込み下さい。
- ・第3コース【つくばコース】は学生のみご参加頂けます。
- ・参加者のご都合によりキャンセルされる場合は、参加費は返金いたしません。
- ・集合場所はすべてのコースで「つくば国際会議場 正門入口」です。
- ・解散場所はすべてのコースで「つくば駅」です
- ・全行程を貸切バスで移動します。
- ・道路状況等によっては、解散時間が遅れる場合もありますので、ご了承ください。
- ・傘等の雨具及びお飲み物等は必要に応じて各自ご持参ください
- ・全コースで昼食を準備しておりませんので、午後からのコースにお申込みの方は昼食をお済ませの上、ご参加ください。

お問合せ：件名に「施設見学会について」と記載頂き、メールでお問い合わせください。

施設見学会チーム 河井 紘輔 kawai.kosuke@nies.go.jp ※@を半角に変更してください

※ 開催期間中に緊急連絡事項がある場合は、受付横にて掲示、案内いたしますので、ご確認ください。

内 容	定 員	参加費
第1コース 【いばらき県西コース】 12:15 つくば国際会議場 集合 12:30 つくば国際会議場 バス出発 13:00 キヤノン株式会社 キヤノンエコテクノパーク バス到着 15:00 キヤノン株式会社 キヤノンエコテクノパーク バス出発 15:30 株式会社エフピコ 関東リサイクル工場 バス到着 16:30 株式会社エフピコ 関東リサイクル工場 バス出発 17:30 つくば駅 解散	40名 〆切	3,000 円
第2コース 【いばらき鹿行コース】 12:45 つくば国際会議場 集合 13:00 つくば国際会議場 バス出発 14:30 新日本電工株式会社（旧中央電気工業株式会社） バス到着 16:00 新日本電工株式会社（旧中央電気工業株式会社） バス出発 16:30 水郷潮来バスターミナル 経由 ※ 17:30 つくば駅 解散 ※ 東京駅行き高速バスへの乗り換えをご希望の方はこちらで下車	25名 〆切	3,000 円
第3コース 【つくばコース】※学生限定 8:30 つくば国際会議場 集合 8:45 つくば国際会議場 バス出発 9:00 国立環境研究所 バス到着 11:30 国立環境研究所 バス出発 11:45 つくば駅 解散	20名 学生限定 (残1名)	無料

※ 次ページ以降に各コースの紹介を記載しておりますので、ぜひご覧ください、

第1コース 【いばらき県西コース】

【訪問先】

- ①キヤノン株式会社 キヤノンエコテクノパーク
- ②株式会社エフピコ 関東リサイクル工場

【コース概要】

- ①キヤノン株式会社 キヤノンエコテクノパーク
 - ・オフィス向け複合機のリマニュファクチャリング
使用済みのオフィス向け複合機を回収し、部品レベルまで分解、清掃します。劣化部品等を交換し、品質を新品同様に高めて出荷しています。
 - ・トナーカートリッジのクローズドループリサイクル
回収されたレーザープリンターの使用済みのトナーカートリッジを部品や材料ごとに自動で分別し、純度の高いプラスチックに再生します。
 - ・インクカートリッジのリサイクル
回収されたインクジェットプリンターの使用済みのインクカートリッジは自動化されたリサイクルラインで解体、粉砕、洗浄しプラスチックに再生します。

②株式会社エフピコ 関東リサイクル工場

株式会社エフピコでは、「エフピコ方式リサイクル」としてスーパーマーケット等で回収した使用済みトレイやペットボトルを再生原料に戻し、食品トレイ容器を作っています。リサイクル関連施設を全国各地に配置し、製品リサイクルのネットワークを構築しており、関東リサイクル工場はその1つです。回収した使用済み製品をリサイクルして新たな製品を製造する循環の輪を、バリューチェーンの中で構築しています。

関東リサイクル工場では、スーパーマーケットなどから回収した発泡トレイや透明容器、ペットボトルを受け入れ、選別、洗浄、破砕、熔融などの工程を経て、ペレットやフレークといった再生原料に加工しています。再生原料は発泡トレイや透明容器の製造に使用されます。



①キヤノンエコテクノパーク外観（パンフレットより）



②関東リサイクル工場外観（株式会社エフピコ HP より）

第2コース 【いばらき鹿行コース】

【訪問先】

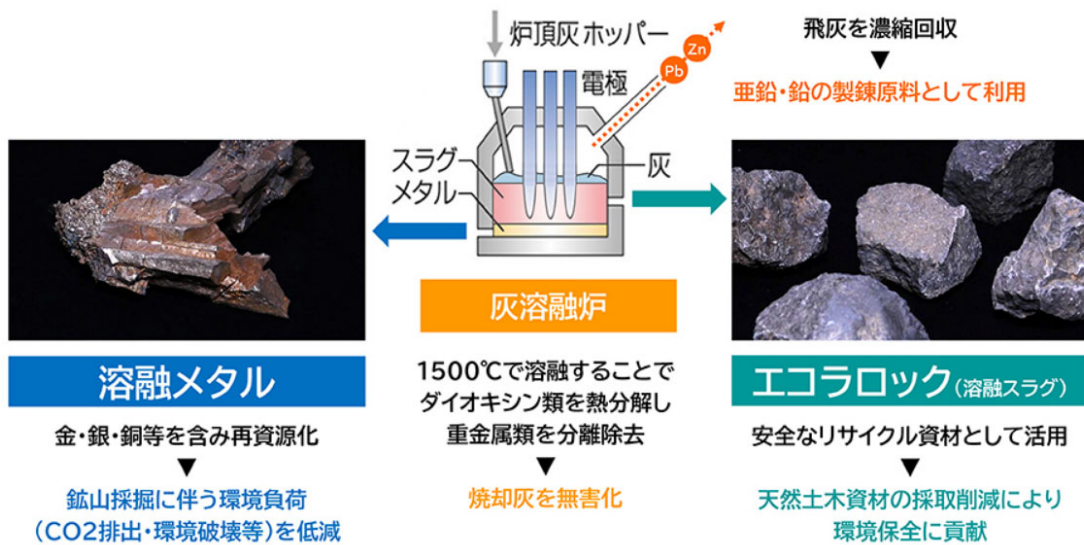
新日本電工株式会社（旧中央電気工業株式会社）鹿島工場

【コース概要】

新日本電工株式会社は1995年に民間企業として初めて一般廃棄物焼却灰の溶融固化無害化・リサイクル事業を開始し、現在は専用電気炉4基（処理能力：年間13万トン超）で焼却灰の再資源化を行っています。

<特色>

- ・高温で溶融固化するため、ダイオキシンの分解、重金属の無害化・安定化を実現
- ・生成されるスラグ（エコラロック®）を土木建設資材（路盤材、護岸工事用など）でリサイクル利用
- ・生成されるメタルに含まれる有価金属（金・銀・銅他）は再資源化（都市鉱山の再資源化）



焼却灰の再資源化方法（新日本電工 HP より）



鹿島工場（新日本電工 HP より）

第3コース 【つくばコース】※学生限定

【訪問先】

国立研究開発法人国立環境研究所（つくば本部）

- ① 循環・廃棄物研究棟
- ② 地球温暖化研究棟（航空機モニタリング分析室）
- ③ GOSAT-2 計算機棟

【コース概要】

①循環・廃棄物研究棟

- ・ 廃棄物の熱処理プラント、埋め立てシミュレーター

熱処理プラントは廃棄物の燃焼過程や排ガス処理過程で起こる化学物質の分解や合成などの様々な挙動を解明するための装置です。実際の燃焼炉に比べて1/1000程度に縮小した規模の装置です。また、埋め立てシミュレーターは廃棄物の処分場の内部に似せた環境を作り出すことにより、処分場内部における様々な物質の長期的な変化や溶出などの仕組みを明らかにするとともに、埋立処分の安全性の評価や技術やシステムの開発を行うための設備です。

- ・ マイクロプラ分析、ナノプラ標準試料の作成

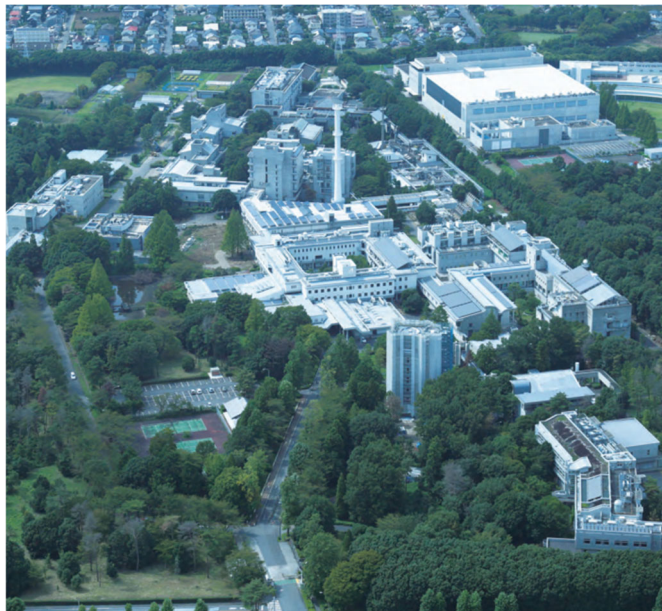
マイクロプラスチックの影響評価に必要な形状、材質、化学物質の含有量・溶出量・吸着量について測定、また、マイクロプラスチックと同様に、世界的な汚染が進んでいる可能性が考えられるナノプラスチックの標準試料の作成について紹介します。

②地球温暖化研究棟（航空機モニタリング分析室）

地球温暖化を引き起こす温室効果ガスの最前線の分析施設を案内し、航空機モニタリングをはじめとする地球環境モニタリングについて実験室で説明します

③GOSAT-2 計算機棟

宇宙からの温室効果ガス濃度測定の原理や成果などを説明し、GOSATシリーズの観測データの定常処理を行っているコンピュータシステムを紹介します。



つくば本部外観（研究所パンフレットより）

集合場所

つくば国際会議場 正面入口

